

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク		
事業名	中間支援体制構築と県民活動支援事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型・重点課題） 県民活動の活性化に向けた体制づくり		
団体の 所在市町村	寒河江市	事業費	2,015,379円
		うち助成金額	2,000,000円
事業実施期間	令和5年7月1日～令和6年2月28日まで		

事業目的・実施内容	[事業の目的]
	<p>過去4年間において、本助成の重点課題として県民活動をサポートする事業を行ってきた。これまでの結果として、県内の各地域で当団体の活動の認知度が上がり、相談の件数や内容が充実してくる結果を出せた。しかし、これまでと同様の活動は発展的に継続が必要なものの、また、ニーズという点に対し、点で対応しているに過ぎず、面でのサポート、フォローが出来ていないのが現状である。県内には公営でのNPOや県民活動を支援する組織が少ないため、これらの支援、育成については、新たな形や仕組みを作り、面でのサポート体制を構築する必要があると考えられる。そのため、昨年度は従来の中間支援活動に加え、県民活動の新たなサポート体制を構築するための中間支援体制を構築する活動を開始した。しかし、思うような結果を残す事が出来なかった反省点が残った。この振り返りを活かし、将来へ向けた県民活動の促進と活性化、中間支援体制の構築を図ることを目的とする。</p>
	[実施内容]
	<p>【中間支援体制構築活動】 協力して頂けそうな団体に対し電話、オンライン、訪問などを行い個別に声かけを行った。反応は厳しいものであったが、4つの団体から趣旨を理解し協力して頂けるとの事で、「やまがたNPO育成支援ネットワーク」を立ち上げ、横の連携を図って行くスタートを切ることが出来た。成果としては満足いくものではないが、一歩踏み出したことが大きい。</p> <p>【県民活動サポート活動】 ①NPO法人の設立・解散の方法講座 12/22酒田会場 12/26米沢会場 酒田：設立のみ参加0団体、解散のみ参加4団体、両方参加4団体計8団体、11名 米沢：設立のみ参加1団体、解散のみ参加2団体、両方参加3団体計6団体、6名 ②助成金紹介講座 1/12山形会場 1/15酒田会場 山形会場：参加10団体12名、個別相談のべ13件 酒田会場：参加14団体18名、個別相談のべ14件 ③若者のためのボランティア育成講座 2/17にフローラSAGAE403交流文化室で開催 山形城北高校JRC部及び有志生徒9名が参加。元々ボランティア活動に対し積極的な人が多かったが、改めてボランティアについて考える時間を持てた。 ④市民活動なんでも相談会 11/7米沢市：相談0件 11/8山形市：相談1団体1件 11/9新庄市：1団体1件 11/10酒田市：相談1団体1件 1/19長井市：相談1団体1件 1/22酒田市：相談2団体2件 1/23鶴岡市：相談0件 1/24東根市：相談2団体2件 2/22寒河江市：相談1団体1件 2/23南陽市：相談0件 2/26新庄市：相談1団体1件 2/27酒田市：相談2団体2件。団体の立ち上げ、解散など運営のテクニックよりも「在り方」に対する相談が多く、約半数が相談会以降も継続して相談の対応を行った。</p>

事業の成果

ネットワーク構築については、様々な考え方があり、どのような方向性で行けば良いのか、かなり考え方や判断を悩みながらの活動であった。そこで専門家を招聘し意見を聞きながら少しずつ展開、規模的には非常に小さなまとまりではあるが、NPOの育成というところの的を絞ったネットワークを立ち上げることができた。各講座については、助成金の講座に関しては参加人数などは大体例年と同じような結果だったが、NPO法人の設立解散講座は、実際に検討中の方の参加がほとんどであり、質疑応答も熱を帯びるなど、質の向上がうかがえた。またその後の個別相談にも引き続き解散や運営に関する相談が寄せられ、実際に解散手続きに着手した団体が数団体あり、放置する事無く解散に導けたことは一つの成果と言える。また、放置していた団体がこの講座を機に解散手続きを始めた所もあった。若者向けのボランティア育成講座については、公募により参加者が増減するリスクを回避するため、今回は山形城北高校のJRC部に参加を呼びかけ、有志生徒と共に参加して頂くことができた。最近の高校生はボランティア活動に対して積極的な姿勢の生徒が多く、社会貢献に対する思いは熱いと認識している。これをリソースとして活用することが出来ると確信している。

今後の展望

NPO育成支援ネットワークは今後少しずつ繋がる団体を増やしていき、より実効性を高めて行きたいと考えている。また、研修会の開催については、研修の内容の如何よりも支援者側と受援者側の接点作りという視点で、開催の回数を広げていきたいと考えている。更に、なんでも相談会は最もざっくばらんに困りごとを吐露出来る場であり、悩んで停滞している団体を解決の方向に前向きに転換出来る場もあると考えている。こちらも、頼れる存在として当団体の存在意義、活動の意義を広く発信し、県内NPO活動の活性化に寄与したいと考えている。



助成金紹介講座の様子



NPO法人設立解散講座の様子



NPOなんでも相談会の様子

団体概要

団体名 特定非営利活動法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク

代表者 代表理事 早坂 信一

所在地 寒河江市本町二丁目8-3

フローラSAGAE2階

TEL 0237-85-1070 FAX 0237-85-1071

URL <https://kakehasi.jpn.org/>